

令和7年度「元気な八戸づくり」市民奨励金 交付事業概要

【初動期支援コース】 4団体

No.	団体名	事業名
1	健遊舎 (けんゆうしゃ) 【市民活動団体】設立：R6.4.1	健康づくり・運動能力向上 事業
	子どもがカラダを動かす機会を増やして、子どもの健全な成長や運動能力向上に寄与するほか、地域の大人を含め一緒にカラダを動かす仲間・コミュニティをつくる。そのため、地域の小学校で週1回の活動を行いつつ、地域のスポーツ施設を活用した運動を取り入れることで、地域住民の健康増進を図る。	
2	Ao (アオ) 【市民活動団体】設立：R6.2.7	気になる自閉症の世界 Ao (アオ) 事業
	自閉症アーティストの個性溢れる作品を展示する展覧会を開催し、多くの市民にその世界観を感じてもらうことで、自閉症をはじめとした障がいへの理解と、障がい者の社会参画のきっかけとする。また、展覧会に来場した障がい者の生きがいややりがい、挑戦する心を育み、障がい者や家族が抱える不安を軽減する。	
3	Book Swap Hachinohe (ブックスワップはちのへ) 【市民活動団体】設立：R4.5.5	みなとの図書館 事業
	令和4年度より寄贈本の無償提供を行っている「みなとの図書館」(毎月第2・第4日曜日に館鼻公園にて開催)を、多くの市民に知ってもらい本に触れる機会を増やすため、月2回の開催のほか、春・秋のイベントやはちのへホコテン出展を実施し、本のまち八戸を盛り上げ、SDGsに寄与する。	
4	Edulinks (エデュリンクス) 【市民活動団体】設立：R5.7.1	シン・クレイジー人材バンク プロジェクト事業
	当事業では、「固定観念を超え、自分の殻を破る力」を「クレイジー」と定義。地域の未来を担う女性たちがつながり、学び、実践する機会を創出するほか、地域で活躍している人を可視化する人材バンクを運営するなど、女性がチャレンジしやすい環境をつくり、地域課題の解決や地域の活性化に貢献する。	

令和7年度「元気な八戸づくり」市民奨励金 交付事業概要

【まちづくり支援コース】 7 団体

No.	団体名	事業名
1	類家5丁目夢くらぶ 【地域コミュニティ活動団体】	老人クラブ会員増員活性化 事業
	八戸市では会員の減少などで解散する老人クラブがあるなか、当クラブが主体となって、地域や年齢の垣根のない誰もが参加できる楽しい活動を展開し、多くの市民に老人クラブの良さを知ってもらい、八戸地域全体のクラブの活性化、高齢者が孤独を感じることなく、健康で元気に活躍するまちづくりに寄与する。	
2	矢沢町内会 【地域コミュニティ活動団体】	矢沢町内会活動 P R 写真集で町内会加入促進 事業
	市民の価値観やライフスタイルが多様化するなか、従来の声掛けによる町内会加入促進は難しい。子どもや住民が多数参加する町内会恒例行事を写真集にし、未加入者や転入者に地域の魅力をわかりやすく伝えることで、まず町内会行事への参加から始まり、自然な流れで町内会への理解や協力、加入につなげる。	
3	八戸ディスカバリーガイド養成講座実施委員会 【市民活動団体】	外国人向けガイド養成講座によるガイド育成事業
	現在、外国人旅行者の来訪が回復し、インバウンド誘客の拡大が期待されることから、当事業では外国語スキルを持つ市民にガイド研修を受講してもらい、外国語で案内できる人材を育成する。当研修を受講したガイドの案内により、旅行者の満足度が向上し、観光消費やリピーターが増えることで、八戸が元気になることを期待する。	
4	Qloom Papel peeps (クルーム パペル ピープス) 【市民活動団体】	QloomPapel' s Itty Bitty(イッティー ビッティー) Art s project 事業
	これまでのQloom Papelとしての活動を拡充するため団体を結成。当プロジェクトでは、①幼稚園・保育園を対象とした訪問型アートワーク、②障がい者と健常者が一緒に創作する俊文書道会との共同ワーク、①②の作品や活動写真のアーカイブ展の開催により、アートワークが育む創造力と多様性への受容力を市民に伝える。	

令和 7 年度「元気な八戸づくり」市民奨励金 交付事業概要

【まちづくり支援コース】 7 団体

No.	団体名	事業名
5	T.F.FC (ティーエフエフシー) 【市民活動団体】	フットサルの力で元気なまち推進事業
	フットサルは、身体能力やスキルを問わず誰でも気軽に楽しめる人気の高いスポーツであるが、八戸では活動場所が限られ、競技人口が減少している。市内チームを組織化した上で、交流会などのイベントを開催。情報共有や協力関係によりフットサルができる環境を整えていき、市民に親しまれるスポーツとして、元気な八戸づくりに貢献する。	
6	図南小学校PTA 【地域コミュニティ活動団体】	20 万人の芸術都市 八戸から世界中へ！ 芸術を五感でフル体験し、自由な表現力を子どもたちへ届ける事業
	子どもたちにとって、学校や家庭で触れる芸術は、時間や表現方法など何かしらの制約がある。図南小PTA主催でアーティストを招聘し、何にも縛られず自分らしさを全身で表現できるイベントを開催することで、アートのまち八戸に住む子どもたちの創造性や感性を育み、八戸から世界に羽ばたくアーティストを増やしたい。	
7	八戸地域社会研究会 【市民活動団体】 ※H27-28にまちづくり支援コースで実績あり	南部料理伝承プロジェクトによる地方創生プラン事業
	最近のインバウンド観光による景気回復や、「和食」を通して地方の歴史や文化に触れるガストロノミーツーリズムの流行を踏まえると、当市経済・産業のけん引役となっていくのは観光産業であろう。当事業では、八戸地方の食と生活文化の調査研究や、南部料理に関する体験などを大学等と協働で実施することにより、八戸の観光事業のコンセプトを策定する。	